

(2)地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

①延長保育事業

延長保育事業については、事業計画上の見込量の19人に対し、実績見込量では17人と事業計画見込量を2人下回りました。

確保方策(提供量)と比較すると余裕のある数であり、平成28年度も共働き家庭の支援として延長保育事業を実施していきます。

(人/年)	平成27年度
①量の見込み	19人
③平成27年度実績見込の量	17人
②確保方策	84人
②－①＝	65人
②－③＝	67人

②子育て短期支援事業

子育て短期支援事業については、事業計画上の見込量の20人日に対し、実績見込量では8人日と事業計画見込量を12人日下回りました。

確保方策(提供量)と比較すると少し余裕のある数であり、平成28年度も保護者の疾病や仕事等の事由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童や、経済的な理由等により緊急一時的に保護することが必要な母子家庭の支援として子育て短期支援事業を実施していきます。

(人/年)	平成27年度
①量の見込み	20人日
③平成27年度実績見込の量	8人日
②確保方策	20人日
②－①＝	0人日
②－③＝	12人日

③放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

放課後児童健全育成事業については、事業計画上の見込量の低・高合わせた200人に対し、実績見込量では192人と事業計画見込量を8人下回っています。

確保方策(提供量)と比較すると余裕のある数であり、平成28年度も保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、児童館等を利用して適切な遊びや生活の場を与え、健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施していきます。

量の見込み (人/年)	平成27年度	③平成27年度実績見込の量
低学年	160人	164人
高学年	40人	28人
①合 計	200人	③ 192人
②確保方策	320人	
②－①＝	120人/年	②－③＝ 128人/年

④地域子育て支援拠点事業

地域子育て支援拠点事業については、事業計画上の見込量の1,052人回に対し、実績見込量では1,217人回と事業計画見込量を165人回上回りました。

確保方策(提供量)と比較しても上回る数ではありますが、浜島・磯部・志摩・わくわくの森において、平成28年度も地域の子育て親子の交流を促進し、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちの支援として子育て短期支援事業を実施していきます。

(人回/年)	平成27年度
①量の見込み	1,052人回
③平成27年度実績見込の量	1,217人回
②確保方策	1,052人回
②－①＝	0人回
②－③＝	△165人回

⑤一時預かり事業(幼稚園における在園児を対象とした預かり保育)

一時預かり事業については、事業計画上の見込量(1号認定と2号認定合わせて)42,510人日に対し、実績見込量では、41,730人日と事業計画見込量を780人日下回りました。確保方策と比較すると余裕があり、平成28年度においても家庭の事情等により教育標準時間外で利用を希望される保護者に対して、一時預かり事業を実施していきます。

量の見込み (人日/年)	平成27年度	③平成27年度実績見込の量
1号認定	34,008人日	33,384人日
2号認定	8,502人日	8,346人日
①合 計	42,510人日	③ 41,730人日
②確保方策	72,150人日	
②－①＝	29,640人日	②－③＝ 30,420人日

一時預かり事業(幼稚園における預かり保育以外の一時預かり)

一時預かり事業(幼稚園における預かり保育以外の一時預かり)については、事業計画上の見込量の600人日に対し、実績見込量では1ヶ月平均48人日(延べ576人日)と事業計画見込量を24人日下回りました。

確保方策(提供量)と比較すると少し余裕のある数であり、平成28年度も保育所等を利用していない家庭において、日常生活上の突発な事情等により、一時的に家庭での保育が困難となる場合や、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として、一時預かり事業を実施していきます。

(人日/年)	平成27年度
①量の見込み	600人日
③平成27年度実績見込の量	48人日 (延べ576人日)
②確保方策	780人日
②－①＝	180人日
②－③＝	204人日

⑥病児保育事業

病児保育事業については、事業計画上の見込量の400人日に対し、実績見込量では1ヶ月平均32人日(延べ388人日)と事業計画見込量を12人日下回りました。

確保方策(提供量)と比較すると少し余裕のある数であり、平成28年度も保護者が就労している場合等において、子どもが病気で自宅での保育が困難な場合に対応するため、病院で病気の児童を一時的に保育し、安心して子育てができる環境を整備するために病児保育事業を実施していきます。

(人日/年)	平成27年度
①量の見込み	400人日
③平成27年度実績見込の量	32人日 (延べ388人日)
②確保方策	960人日
②－①＝	560人日
②－③＝	572人日

⑦ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動支援事業)

ファミリー・サポート・センター事業については、事業計画上の見込量の70人日に対し、実績見込量では31人日と事業計画見込量を31人日下回りました。

確保方策と比較すると少し余裕のある数であり、平成28年度も児童の預かりの援助を受けたい保護者と援助を行いたい地域住民との相互援助活動に関する連絡・調整を図り、地域における育児の相互援助活動を推進するため、ファミリー・サポート・センター事業を実施していきます。

(人/年)	平成27年度
①量の見込み	70人日
③平成27年度実績見込の量	39人日
②確保方策	70人日
②－①＝	0人日
②－③＝	31人日

⑧利用者支援事業(新規)

利用者支援事業については、事業計画上の見込量の1か所に対し、実績見込量では0か所でした。
志摩市子ども・子育て支援事業計画では、平成28年度に1か所開設予定となっているが、現在でも、突発的な事情による子どもの預かり、子どもの発達状況や子育てに関する日常的な悩み等の相談は、志摩市子ども家庭支援ネットワークを中心に、市役所内の関係各課の窓口や、各子育て支援センター、児童館、保育所、幼稚園、小・中学校等においても対応して関係各所へつなげていることから、当面の間は市役所の窓口で対応していきたいと考えています。

(箇所/年)	平成27年度
①量の見込み	1か所
③平成27年度実績見込の量	0か所
②確保方策	0か所
②－①＝	▲1か所
②－③＝	0か所

⑨妊婦健康診査

今年度の妊婦健康診査助成券(14回)の交付件数は見込み数と同数でした。
今後も市広報等により、妊婦健康診査の必要性について周知し、適正受診を促していきます。

(人/年)	平成27年度
①量の見込み	278人/年
③平成27年度実績見込の量	278人/年
②確保方策	278人/年
②－①＝	0人/年
②－③＝	0人/年

【積算根拠】

4月～12月実績:206冊／月平均23冊
2/5現在238冊
2月・3月見込:40冊

平成27年度実績見込:278冊

【妊婦健康診査受診件数】

延べ2,481件

⑩乳児家庭全戸訪問事業

出生数の減少などにより、対象者数が見込み量より少なくなりました。訪問実施率は約96%であり、事業の目的はおおむね達成できていると考えています。里帰り期間であるなどの理由により、訪問調整が遅れることもあり、年度が変わって訪問する家庭もあります。

(延べ件数/年)	平成27年度
①量の見込み	265件
③平成27年度実績見込の量	233件
②確保方策	265件
②－①＝	0件
②－③＝	32件

【積算根拠】

4月～12月実績:対象181件 → 訪問173件(95.6%)

月平均:対象21件 → 訪問20件

1月～3月見込:対象63件 → 訪問60件

平成27年度実績見込:244件 → 訪問233件(95.5%)

⑪養育支援訪問事業

養育支援訪問事業については、事業計画上の見込量の208件に対し、実績見込量では0人でした。

乳児家庭全戸訪問事業等により把握した保護者の養育を支援することが特に必要と認められた児童や妊婦に対し、相談や支援(養育技術の提供等)を行う事業ですが、対象者となりそうな段階での本人との話し合いで、この事業を受けるまでに至らない状況のため、昨年度と同様、実績はありませんでした。しかし、平成28年度も当該家庭の適切な養育の支援として養育支援訪問事業を実施していきます。

(延べ件数/年)	平成27年度
①量の見込み	208件
③平成27年度実績見込の量	0件
②確保方策	208件
②－①＝	0件
②－③＝	208件